

第5次障害者計画（案）・第7期障害福祉計画（案）・第3期障害児福祉計画（案） に関するパブリックコメントの結果

1 結果概要

(1) 内容	障がい福祉施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第5次障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」の3計画の策定を一体的に進めています。 この度、計画（案）がまとまりましたので、パブリックコメントを実施しました。
(2) 募集期間	令和6年1月15日(月曜日)から令和6年2月13日(火曜日)まで
(3) 意見提出の対象者	(1) 市内に住所を有する方 (2) 市内に通勤又は通学をしている方 (3) 市内に事務所又は事業所を有する方 (4) その他意見公募手続きに係る政策などに利害を有する方
(4) 公表した資料	第5次障害者計画（案）・第7期障害福祉計画（案）・第3期障害児福祉計画（案）
(5) 意見提出者及び意見数	意見提出者：6名、意見数：34件

2 提出された意見等

提出された意見及び意見に対する市の考えは、次のページ以降に掲載します。

この度は貴重なご意見をいただき誠にありがとうございます。

今回、いただいたご意見に対する湖西市の考え方について、下記のとおり回答させていただきます。(計画頁順)

No.	頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方・対応	修正有無
1	1	計画策定の趣旨、背景	そもそもすべての障害者はスタートラインに立てていない。	障がいのある方も地域社会において、ご活躍されている方は多数いらっしゃいます。障がいの有無に関係なく、自分らしく地域で暮らすことができるよう、障がい者の自立及び社会参加のための支援施策を推進するために計画を定めました。	無
2	7	計画の策定体制	パブリックコメントを募集していることをもっと周知すべき。市議さんから聞かなければパブリックコメント募集中ということすら知らなかった。	今回のパブリックコメントの実施については、市役所だよりへの掲載、市ウェブサイトへの掲載により、市民の皆さまへの周知を行ないましたが、今後は多くの皆様方の目に触れるよう広報に取り組んでまいります。	無
3	12	(4)精神障害者保健福祉手帳所持者の状況	1～3の種類の説明を後注にして頂くと、分かりやすいです。質問が医療的ケアとあるのに、ヒアリング団体に医療機関が含まれていないのは、なぜですか？せめて市内の受診か所や訪問看護、訪問介護(利用している事業所に)確認をして欲しかったです。	精神障害者保健福祉手帳だけでなく、身体障害者手帳及び療育手帳については、ウェブサイト等で情報を入手でき、広く浸透していると考えますので、注釈をつけることはいたしませんでした。 ご意見のとおり、本計画の中でも「保健・医療の充実」を基本施策として掲げており、「保健・医療の充実」により、障がいのある方が地域で安心して自立した生活ができる基盤づくりが構築されます。ご意見を踏まえ、次回策定時には医療分野にも意見聴取を実施いたします。	無
4	14	①特別支援学校への就学状況	湖西市内の方が、市外の学校に通学する事情は何があるのですか？施設や教員が整備されていないからですか？結果のコメントに数だけではない事情も入れてはどうでしょうか。	ご指摘いただいた箇所について、コメントを追記させていただきました。	有
5	14	②就労の状況	この値は、全国的に、また同等の市と比較して多いのか少ないのか、何が問題なのか、良いのか分かりません。	ご指摘いただいた箇所については、全国及び県内における民間企業の法定雇用率達成企業の割合を追記し、湖西市では多くの企業が達成していることが伝わるように修正しました。	有

No.	頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方・対応	修正有無
6	20		困った時にまずどこに相談していいのかわからない。市役所に行っても他の課にたらい回しにされる。	本計画作成時に実施したアンケート調査においても、支援の入口となる相談窓口の体制強化については、多くの方が強く望まれており、「相談支援体制の整備・充実」は大きな課題として捉えております。 今後、障がい分野だけでなく、関係機関・関係部局と連携し、多機関協同による包括的な相談支援体制の充実を図ってまいります。	無
7	28		今年度から療育施設こそ増えたが、療育施設も少ない上に保育園幼稚園にも入れない、もしくは保護者付き添いなどハードルが高く、差別されているとしか思えなかった。今後こういう思いをする人が出ないようにしてほしい。 小さい頃からの環境が本当に大事だと思う。だからこそ、就学前の環境をきちんと、早く整えて欲しい。	障がいを持たれる乳幼児や発達に支援が必要な乳幼児の力を最大限に伸ばすためにも、「就学前教育・保育の充実」は、重要であると考えております。 本計画の施策においても、関係機関・関係部局との連携を図るとともに、障がいへの理解を深め、障がい児保育に関する研修等により、連続性のある保育、教育を目指していきます。	無
8	41	施策1 広報・啓発活動の推進 施策の方向性	市だけではなく、社会福祉協議会と連携し・・・とありますが、そもそも社協は、どのような活動をしているかを、後注に入れて欲しいです。	パブリックコメント実施後の本計画内では、用語集(用語索引)が付記されますので、そちらに社会福祉協議会を追加させていただきました。	有
9	41	施策2 福祉教育の充実	計画を立てたり、アンケートを取ったりすることも大事だが、それを実行に移すことが1番大切だと思う。これだけの計画案があるから、6年後どれだけ湖西市が暮らしやすいまちになっているかが楽しみです。	計画の策定がゴールではなく、計画内に掲げた施策・方策を実行に移していかなければいけません。 事業者等との連携や国や県、近隣市町との連携を図りながら、計画の推進体制の強化に努めてまいります。また、計画の進捗管理を徹底し、PDCAサイクルによる評価と見直しを行なっていきたいと考えております。	無
10	42	施策3 交流活動の推進 障がい者団体の活動の活性化 切れ目のない支援体制の強化	『キリンっこ』は、同じ音楽療法士の指導の下20年間活動しています。こういった活動内容は、なかなか当事者(該当者)には伝わらず、現在メンバーが少なく、継続が難しくなっています。年間を通しての活動場所の予約・講師料の助成、市のHPに団体紹介等をお願いしたいです。昔、教育委員会にチラシの配布を依頼したとき、「かなりハードルが高いな～」と感じました。現在は、依頼していません。 『キリンっこ親の会』では、これまでの子供の支援級→支援施設→一般就労(障害者障害者枠)等の事例が数件ですが、あります。大学生もいます。対面ならば、細かくお話しできますが、当HPには載せるわけにはいきません。将来を心配する保護者にこんな事例もありますよ～と教えてあげられる(市が把握)といいと思います。	当事者の方々が立ち上げ、支援を継続していただいている団体の皆様に感謝申し上げます。 短期間のうちにとはまいりませんが、地域づくりを支援する仕組みづくりができるよう市としても取り組んでまいります。	無

No.	頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方・対応	修正有無
11	43	施策4 地域で支え合う体制の整備 児童民生委員について	児童民生委員の活動は、地域差がある。 また、障害のある方が、無料の委員さんを活用するにとどまり、本来は委員の方が負担に思っている事も人間関係を崩したくないため、無理に担っている事がある。状況把握と共に、本来受けるべき支援について、行政が助言し適切なサービスへ繋がると良いです。	民生委員児童委員の皆様には、地域の見守り役として、大変な責務を担っていただいていることに感謝申し上げます。 民生委員児童委員には、その地域の実情により負担に差があるのは承知しております。民生委員児童委員と市が連携し、地域住民が適切なサービスを受けられるよう努力してまいります。市だけでなく地域の支援機関への働きかけを行ってまいります。	無
12	52	基本施策3 生涯学習の振興	活動の充実とありますが、過去の開催実績を載せてはどうでしょうか？	ご意見を踏まえ、計画の進捗管理に実績として掲載いたします。	無
13	55	施策1 相談支援、情報提供体制の充実	ここ数年、障がい児、障がい者が増加している中、相談支援事業所の数が圧倒的に足りてません。相談員さんも数こなすだけで精一杯に見えます。それではなかなか情報提供ができないかと…。相談支援事業所の数を増やしてほしいです。障がい児、障がい者と別々に事業所を設けてはいかがでしょうか。	ご意見にあるとおり、障がい者(児)の数が増加している中、相談支援事業所などの市内福祉サービス事業所数は不足しております。本計画でも、「福祉サービスの基盤整備・充実」を課題として捉えていますので、今後、関係機関との協議を継続しながら事業所の増設などに取り組んでまいります。	無
14	55	施策1 相談支援・情報提供体制の充実	「障害福祉のしおり」には、医療サービスが記載されていません。次回の改定時には、是非載せてください。障害児の保護者から、遠方の病院、通所に相談やリハビリに行かなくてはならず、大変だったと聞きました。訪問看護によるリハビリや相談が受けられる事を、市の窓口や障害者の冊子で情報提供もない、現状の改善を希望します。	「障害福祉のしおり」には、障害者手帳を所持することによって受けられることができる福祉サービスを掲載しており、主に障害者手帳を新規取得された方へのサービスの案内をするために活用しています。 ご意見のとおり、医療サービスの情報提供を必要とされている方もおられますが、上記のとおり「障害福祉のしおり」は、身体・知的・精神の3障がいの障害福祉に特化したものであるため、医療サービスの情報については、掲載いたしませんでした。 なお、各事業所が発行しているパンフレット等を窓口を設置することは、推進してまいりたいと思います。	無
15	57	施策4 生活安定施策の充実	湖西市障害者福祉施設通所費助成条件を緩和してください。市内に通所できるところがなく、自家用車で送迎は介助者の体力的負担が大きだけでなく、当事者も同じです。遠方のため、月に10日通えないこともあります。日数に関係なく実質通所した日数、道のり等配慮してください。	障害福祉サービスの現行助成制度については、国の動向や近隣市町の状況を踏まえ、「本当に支援が必要な人に、必要な支援が届くように」障がいのある方やご家族の負担軽減を図ることを目的に精査を進めております。 他の制度や利用状況とのバランスを考慮しながら、前向きに検討を進めてまいります。	無

No.	頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方・対応	修正有無
16	57	施策5 施設や病院から地域生活への移行の推進 地域移行支援の充実	入所したら永久に施設とはかぎりません。いつでも家族と同居に戻れるように入所していても(新生活の準備等について支援の中に)帰宅したら重度訪問介護等サービスを利用できるようにしてほしい。	地域移行支援の充実は、国の基本指針として掲げられています。障がいを持たれている皆様が、地域に戻り生活できるよう地域関係機関が連携して支援できる体制の構築を目指します。	無
17	57	施策4 生活安定施策の充実	重度障害者(児)医療費助成の所得制限を撤廃してください。また3ヶ月後の償還払いではなく、浜松市のような現物給付方式にしてください。	重度障害者(児)医療費助成の所得制限については、静岡県基準(特別障害者手当の基準に準拠)により、決定しております。また、助成方法については、県内他市町の状況(浜松市のみ市内医療機関で現物給付方式)を踏まえ、償還払い方式を採用しております。今後、医療費助成制度のオンライン化に合わせ、現物給付方式への移行を検討してまいります。	無
18	58	施策6 ヤングケアラーを含む家族支援、サービス提供体制の確保	この部分も医療支援についても。	ご指摘いただいた箇所は、多機関協働による支援を考えておりますので、医療分野も包含しております。	無
19	60	施策1 福祉のまちづくりの総合的支援 ユニバーサルデザイン化の推進	既存の施設に関しては・・・利用者の要望を元に・・・とありますが、例えば公共施設に体の大きくなった方でもおむつ交換が出来る台の設置などは、これにあたりますか?どのように要望を聴取していくのですか?	ふれあいポスト等を通してご意見・ご要望いただいているところで、す応えることが可能なものから1つ1つ取り組んでいるところです。	無
20	65	施策3 保健・医療体制の整備	肝炎医療費助成について、福祉課と保健所が連携がとれていない。	関係機関との連携の強化に努めてまいります。ご指摘の連携については、今後の事務改善に繋げるため、確認させていただきます。	無
21	65	施策4 多様な障がいに応じたきめ細かな支援	施策には、「保険・医療サービスの充実」とありますが、施策の内容の方では、「保険サービスについて」となっており、医療が抜けています。	ご意見にあるとおり、施策内容には医療が抜けておりましたので、追記させていただきました。	有
22	67	精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築	保健・医療・福祉の協議会の設置とは、何を指しますか?市民への広報・周知と計画にありますが、協議会の検討された、または決定事項が、こさいHP(担当課)にアップされていません。	ご指摘の保健・医療・福祉の協議会の設置とは、ケースについての支援方法等を協議する場を指しております。「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム推進協議会」については、今後の本格設置に向けて、検討を進めている状況です。	無

No.	頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方・対応	修正有無
23	69	③④重症心身障害児を支援する事業所とはどこですか？	ここに合わせて、事業所名を載せたほうが、把握しやすいと思いました。	公平性の観点から、本計画において事業所名は掲載いたしませんでした。サービス事業所については、ウェブサイトに掲載しておりますので、そちらをご覧くださいと思います。	無
24	70	医療的ケア児等に関するコーディネーター数	既に目標値はクリアしています。県から修了者についての情報提供は無かったのでしょうか？R6.2時点で5名いると思います。(この案を製作する段階では、まだ情報が無かったのかもかもしれません)	ご指摘のとおり、本計画製作時点で把握していた数値を記載させていただきましたが、R6.2時点での数値を静岡県に確認し、数値を修正いたしました。	有
25	89	基盤整備(療養介護)	24・25・26年度の0のカウント仕方が分かりません。	基盤整備の療養介護施設については、「0」と記載しておりますが、新しく整備されることは市としても強く望んでいるところです。しかし、実利用者数などから見ると、新規開設は難しい状況にあります。ご不便をおかけするところではありますが、不足するサービスについては、障がい保健福祉圏域(湖西市・浜松市)で対応していきたいと考えております。	無
26	89	基盤整備	障がい者福祉施設が少なく、支援学校卒業後、お世話になる場所は、お隣の市にいかざるおえない為、増やして欲しい。	市内において、適切なサービスの提供が受けられず、やむを得ず遠方(市外)の施設を利用されている方がいることは認識しています。また、障害者ご本人、ご家族の皆様には相当なご負担が掛かり、ご不便な思いをさせてしまっていることも十分に理解しております。 今後、関係機関との協議を継続しながら、事業所の増設を目指し取り組んでまいります。	無
27	90	計画の推進体制	そもそも協議会のメンバーは、定期的に入れ替わりしているのでしょうか？市民への障害福祉への取り組みについて、会議内容が広報、周知されていないと思います。おそらく参加費が発生していると思いますので、載せて欲しいです。	湖西市障害者支援協議会の委員については、湖西市障害者支援協議会設置要綱により以下のとおり規定されています。①相談支援事業者②障害者支援施設及び障害福祉サービス事業者③障害者関係団体④障害者及びその家族⑤その他障害者支援のために必要と認められる機関等であり、任期は2年間となっております。 会議記録の公開については、個人事例等、公開すべきでない事項も含まれるため、今後検討してまいります。	無
28	90	団体、事業所等との連携	ここも医療が抜けています。	多機関協働による支援を考えておりますので、医療分野も包含しております。	無

No.	頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方・対応	修正有無
29	16～36	計画を策定するための基礎資料	<p>障害のある人の意見を調査しているが、数字結果＝現実とはかぎらない。たとえば、収入が年金のみで1人で生活している身障者は車いすが無いと生活できないにもかかわらず、自己負担が生活を圧迫するため、車いすを購入できない。経済的支援に○付した人の中でも、親と同居している人、親の支援が可能な人とは、同じ1でも支援の重さが全く違うことを考慮してほしい。</p>	<p>障害福祉サービス利用や給付については、収入で負担割合が制度上定められているため、個別の状況に応じた負担割合を設定することができません。経済的支援など生活状況も多岐にわたるため、全てに対応することはできませんが、本当に支援が必要な方に支援が行き届くよう精査をしていきたいと考えています。</p> <p>ご意見の中の車いすの購入については、「収入が年金のみで1人で生活している身障者」の方が、仮に補装具の助成制度の対象で非課税世帯の方であった場合、基準額の範囲内で全額公費負担となります。本助成制度を利用し、車いすの購入をご検討いただければと思います。</p> <p>また、ご意見にあるとおり、障がいのある方一人ひとりの家庭環境や障がいの特性などに応じて、適切な支援に繋げていくことが重要であると考えておりますので、ご意見を踏まえ、今後の支援に取り組んでまいります。</p>	無
30	17 18 22 27	医療的ケアについてのグラフ	<p>障害児者には、質問項目としてあがっているのに、ヒアリングで支援者として、医療機関や訪問看護や訪問介護事業所に確認を取らなかったのはどうしてですか？健康に不安があるという質問もあるので、医療サービスにも確認を。 医療的ケア時の実数データは、ありますか？ 浜松市でもデータ把握に努めています。</p>	<p>ご意見のとおり、本計画の中でも「保健・医療の充実」を基本施策として掲げており、「保健・医療の充実」により、障がいのある方が地域で安心して自立した生活ができる基盤づくりが重要だと考えております。ご意見を踏まえ、次回策定時には医療分野においても、意見聴取を実施してまいります。</p> <p>現状、医療的ケア児の実数データは、把握できておりませんが、「重度障害・医療的ケア児者の支援について考える集い」に参加しながら、医療的ケア児者の皆様の現状・課題を把握し、その支援について検討してまいります。</p>	無
31	42 60	<p>施策3 交流活動の推進 施策1 福祉のまちづくりの総合的支援</p>	<p>交流活動の推進をすることは良いことですが、早急に公共施設のトイレを整備してください。私が知る限りでは、市役所、おぼと、湖西病院のトイレにはユニバーサルシートがありません。もしあるならば、ホームページ等で分かりやすいように記載してください。外出時、大変困っています。スペースがないことも分かっています。ないものと思い、いつか設置されるかと思い続け15年経ちました。通院や日常生活において必要なものであり、交流活動があったとしても、今のままでは参加できません。トイレに行きたい時に行かれない。是非想像してください。</p>	<p>障がいのある方の社会参加の機会創出につながるよう、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、誰もが利用しやすい施設となるよう1つ1つ取り組んでいくよう計画しました。また、公共施設以外の施設整備についても、ユニバーサルデザインの促進を図ってまいります。</p>	無

No.	頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方・対応	修正有無
32	66～	重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所の確保	重症者を支援するデイサービス事業所も確保してほしい。	<p>市内において、適切なサービスの提供が受けられず、やむを得ず遠方(市外)の施設を利用されている方がおられることは認識しています。また、障害者ご本人、ご家族の皆様には相当なご負担が掛かり、ご不便な思いをさせてしまっていることも十分に理解しております。</p> <p>本計画内では、今後3年間で放課後等デイサービスの施設が2施設増設となるよう目標を掲げております。今後、関係機関との協議を継続しながら、事業所の増設を目指し取り組んでまいります。</p>	無
33	7 39	計画の策定体制 (2)ヒアリング調査の実施 施策の体系	障害児者を支援している関係団体に医療機関として、訪問看護が入っていなかったのは何故ですか？ 他ヒアリング事業所として選定された理由は何ですか？ 施策に入るならば、支援事業所に聴取して欲しいです。	<p>今回の計画策定にあたっては、湖西市の障がい者(児)支援を実施している関係団体や事業所に対し、ヒアリングを実施しました。</p> <p>障がい者支援には、福祉分野だけでなく、医療他様々な分野との連携も必要であることは認識しており、計画内においても、「保健・医療の充実」も掲げておりますので、今回のご意見を踏まえ、次回策定時には医療分野におきましても、意見聴取を実施いたします。</p>	無
34		計画の作成	アンケートを通して役所が把握した障害者or家族の困り事また、直接窓口へ相談にきた障害者の困り事は、解決しているのでしょうか。私も私の知人の障害者も解決していません。上記の計画案はアバウトすぎて当事者が参加しにくいので、これに基づいて作成される次の詳細な計画案に参加させてほしい。	<p>本計画は、障がい者や障がい児の保護者の皆様へのアンケート調査及び障がい者(児)支援を実施していただいている関係団体・事業所へのヒアリング調査の結果を踏まえ、策定(現状・課題の洗い出し、施策・方策の決定)したものであり、また、策定委員会には、当事者の代表の方々にご参加いただき、皆様のご意見を踏まえ、本計画に反映させていただきました。</p> <p>障がいのある方の困りごとについては、すぐに解決(完結)できるもの、完結するまで長期にわたるものを精査し、関係機関が連携して1つ1つ対応しているところではあります。</p> <p>本計画は、障害福祉施策の大枠を決定していくものであるため、個々の事例に応じた方針までは明記できておりません。</p> <p>今後の細かな方針については、寄せられた1つ1つの声の積上げとなりますので、ご意見、ご要望を地域福祉課までお寄せいただきたいと思います。</p>	無